高樽川水力発電所事業性評価調査事業

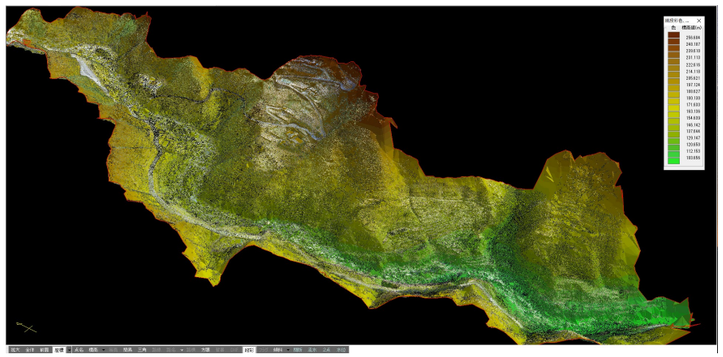
1. 事業の目的
「高樽川水力発電所」計画において、地形測量と流量調査を行い得られたデータを基に最も効果的で、周辺環境に配慮した経済的な事業計画策定をして、事業化の可否の判断をする。

2. 事業の内容
（1） 事業者名
越智工業株式会社
（2） 補助事業の名称
高樽川水力発電所事業性評価調査事業
（3） 事業期間
令和4年 12 月 19 日 ～ 令和５年２月 15 日
（4） 調査を実施する発電設備の概要
a.発電形式 ： 水路式
b.使用水量 ： 1.39 m^3/s
c.有効落差 ： 43.5m
d.出　　力 ： 425.7kW

3. 令和4年度の事業実施概要
① 測量調査
計画地点において下記項目の現況測量を行なった。
1)GNSS 基準点測量（VRS 測量 L=1.0km）、2)地形測量（RTK レーザー測量＠15ha）、3)路線測量（縦断測量 L=1.0km、横断測量 L=16.6km）
② 事業計画策定
各設備の配置検討を行なった。

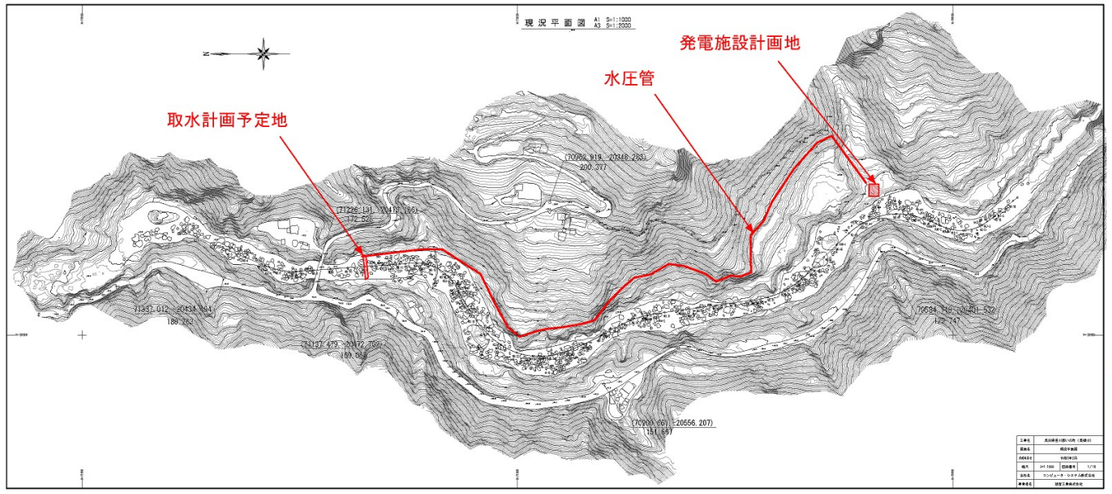
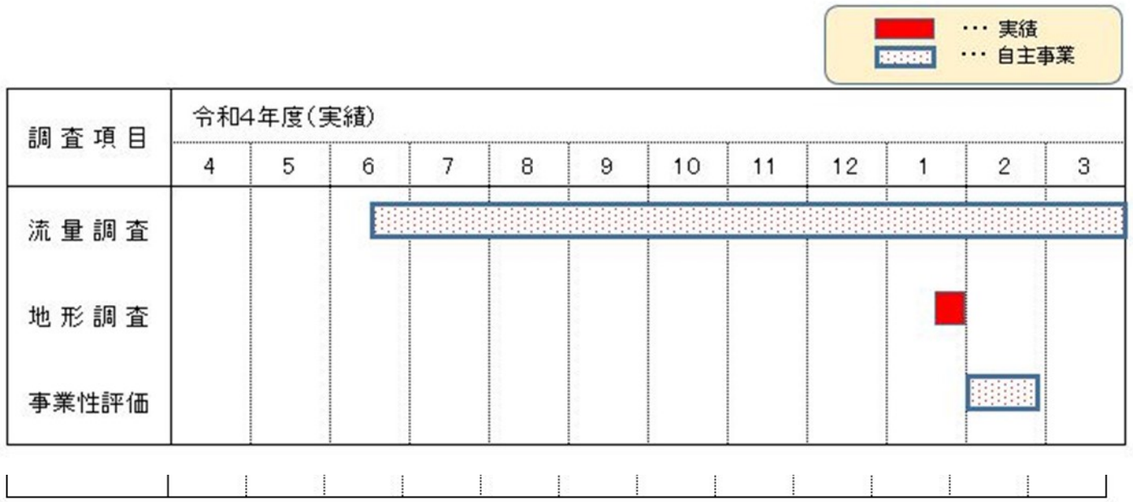
レーザードローン

現地計測状況



計測データ解析図

4. 事業の成果等
① 測量調査
調査結果により、取水設備、管路埋設ルート、発電所の設計に必要な標高等の地形的情報を取得した。
② 事業計画策定
発電施設の取水口、沈砂池兼水槽、導水路、水圧管路、発電所、放水路、放水口の配置検討を行い、有効落差を計算して、環境省出典の導入ポテンシャル等分析ツールの使用可能水量から、年間の発生電力量を求めた。
③ 事業評価結果
事業計画策定の概算工事費算定の結果、現時点の事業性評価によると、当該地点の小水力発電の事業性があることが確認できた。



測 量 図